

修正本時案

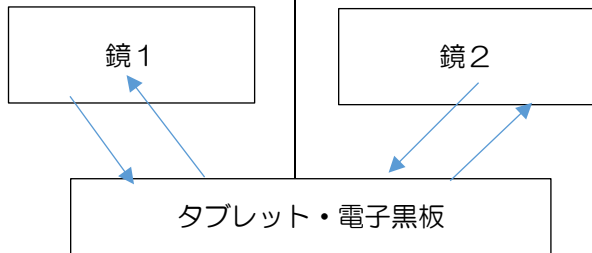
授業日時：令和3年11月8日（月）
 授業学級：2年Bコース 16名
 （男子：8名 女子：8名）

（1）主眼

リズムに乗り自由な動きで踊れるようになってきた生徒が、タブレットや鏡、電子黒板の機能を利用し、自分やグループを客観的に捉えられる活動を通して、自由な振り付けの所をどこにするのか、またフォーメーションを決めながら活動に取り組むことができる。

（2）本時の位置（7／10）

（3）展開

段階	学習内容・活動	予想される生徒の反応	○指導 □評価	時間
はじめ	1 準備 ・タブレット・学習カード 2 挨拶 3 リズムトレーニング ・一列になり先頭はリズムに乗って自由な動作をする。後ろは動きをまねする。 4 本時の課題の確認 ①本時の学習課題 ②進行状況に応じて各グループで課題設定	・リーダーを中心にそれぞれの役割に応じて準備する。 ・あまり時間をかけずに動く。 ・タブレットで遊ぶ生徒が出る可能性がある。	○活発な雰囲気になるよう助言する。 ○前時の様子を振り返りながら、課題を確認する。 ○グループ内で注意し合うのが理想だが、出来なかったら、声かけをする。	10分
	学習課題 ダンスの練習をしている中で、鏡や電子黒板などを活用しながら、難しい振り付けや、テンポが速い所に注目して、自由な振り付けの所とフォーメーションを決めよう！			30分
なか	4 グループ練習 ・それぞれ動きがどうなっているのか鏡等で客観視できる工夫をする 鏡が二枚あるので、  ※10分で交代→の順でローテーション	・各グループの進行計画通りのグループ ⇒フォーメーションづくり 計画より遅れているグループ ⇒振り付け練習 時間でローテーション	○グループ内で振り付けの完成度に差があるときは、リーダーの指示によって練習方法を決める。 ○課題が定まらないグループには動画の中から特徴や見る視点についてアドバイスする。 以前の授業の課題で見つけた自分やグループの特徴、または曲調から自由な振り付けをどこに入れるのかフォーメーションを決められていたか活動の中で評価する。	
おわり	7 本時の成果と課題 ・スカイメニューのノートに今日の課題を記入 8 片付け、挨拶	・計画表通り進められたか、進行状況の確認	○グループを周りながら、出来ていたことや、課題を助言する。	10分

見ていただきたい点

- ・自分たちで立てた課題に合った取り組みができているか。
- ・踊りやすい雰囲気できているか。
- ・作品がより良いものになるように、グループで協力し、探究している姿があったか。